

## 【18】ソフトボール競技

### 1 期 日 平成30年8月18日(土)～20日(月) 3日間

種 別	8月18日(土)	8月19日(日)	8月20日(月)
成年男子 [A]	1・2回戦	代表決定戦	
成年女子 [B]	1・2回戦	代表決定戦	
少年男子 [C]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦
少年女子 [D]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦	第2代表決定戦

※予備日 成年男子・成年女子 8月20日(月)  
少年男子・少年女子 8月21日(火)

### 2 会 場 粉河運動場 成年男子 [B]・少年男子 [C] 成年女子 [A]・少年女子 [D] 〒649-6531 紀の川市粉河地先紀の川敷地内

### 3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	15	6	96	385
成年女子	1	1	16	6	102	
少年男子	2	1	16	5	85	
少年女子	2	1	16	6	102	

### 4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、「2018年公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を適用する。
  - ① 3回15点、4回10点、5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。(代表決定戦も含む)
  - ② サスペンデットゲームを採用する。(日没・降雨時)
  - ③ サスペンデットゲームを採用する場合は、翌日の第1試合とする。
  - ④ 故意四球(守備側チームが、投球をせずに故意に打者を一塁に歩かせるために投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。)
- (2) 競技方法はトーナメント方式、及び敗者復活戦によって、次のように行う。
  - ① 成年男子・成年女子については、第1代表チームとする。
  - ② 少年男子・少年女子については、第1代表チームと敗者復活戦による第2代表チームの計2チームを代表とする。

### 5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第73回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 成年男女においてのチーム編成は、単一大学の学生単独チームは認めない。
- (2) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。

- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ、公認ソフトボール上級コーチ、公認ソフトボール指導員、公認ソフトボール上級指導員等の有資格者とする。

## 6 参加上の注意

- (1) 登録選手のUN(ユニフォームナンバー)は、1番から99番とする。但し、主将は10番、監督は30番とし、大きさは、背中は15cm以上で、胸は6cm以上12cm以下とする。
- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。  
守備者を除きヘルメットは、両耳あてのあるものを使用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名を明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チーム名は単独、補強を問わず府県名を明示すること。

## 7 確認事項

- (1) 登録選手は次のとおりとし、試合中はベンチに入れる人数は下記のとおりとする。なお、ベンチは組合せの番号の若いチームを一塁側とする。
- ① 成年男子は監督1名、選手15名以内とする。
  - ② 成年女子及び少年男子・少年女子は監督1名、選手16名以内とする。
- (2) プレーヤーは、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時に当該球場に集合すること。打順表の記入と提出については、試合開始予定時刻の30分前かまたは前の試合の4回終了時にあらかじめ配布された打順表(5枚1組)に必要な事項を記入し、必ず「フリガナ」をつけて提出のこと。この際、攻守順の決定を行う。相手チームの打順表は、審判・記録員照合確認の上、審判員より受け取ること。
- (3) 大会使用球は、主催者負担とし、下記のとおりとする。

種 別	製造メーカー	ボールの種類
成年男子	ミズノ	革3号
成年女子	内外ゴム	革3号
少年男子	ダイワマルエス	ゴム3号
少年女子	ナガセケンコー	ゴム3号

大会本部 粉河運動場管理棟内